第68回

福岡県公民館大会

令和5年8月3日(木)岡垣サンリーアイ











第68回福岡県公民館大会	県公連会長挨拶	1
第68回福岡県公民館大会	開催要項	2
令和5年度福岡県公民館連合	合会表彰一覧	4
事例発表		7
トークセッション	2	24
講演	2	25
福岡県公民館大会年表 …	2	28

100年の歳月に磨かれたおいい地下水

こだいし

孔大寺山系などの山々と大地に降り注いだ雨が、地下深くに浸み込み、さまざまな地層を通る間に自然ろ過されることで、ミネラル分を蓄えた□あたりのやさしい地下水へと生まれ変わります。

町の水道水は、85%をこの地下水によって賄っているため、蛇口をひねればおいしい水が飲めるほか、地下水を提供する自動給水機は、多くの人に親しまれています。

また、おいしい地下水で造られたクラフトビールや日本酒、ワインもお土産 におすすめです。

まつり岡垣

毎年、10月の第3日曜日に開催される町最大のまつりです。

精華女子高等学校吹奏楽部のマーチング、農産物や町産品などの販売、出店・フリーマーケット・キッチンカーなど、子どもから大人まで楽しめるイベントが満載で、町内外から約2万人が来場しています。

サイクリング ロード 遠賀宗像 白転車道

雄大な玄界灘を望める景観が自慢のサイクリングロードで、心地よい潮風や波の音を感じながら、ゆったりと走ることができます。自転車専用道でアップダウンも少ないため、家族連れにも人気です。観光ステーションで自転車をレンタルすることもできるため、気軽にお越しください。JR九州のクルーズトレイン「ななつ星 in 九州」などを手掛けた水戸岡鋭治さんがデザインした休憩施設「リンリンクラブ岡垣」も一見の価値ありです。

岡垣びわ酒

現代の名工、故黒瀬安光氏の手によって生まれた本格芋焼酎「焼酎岡垣」と町特産の高倉びわを使って、令和3年に誕生しました。

芋焼酎ベースながらも、高倉びわのほんのりとした甘さとすっきりとした後味で、焼酎が苦手な人でも飲みやすく仕上がっており、町の新たな特産品として愛されています。

漢方巨峰

響灘沿岸の温暖な気候で寒害を受けにくく、果物の栽培に最適な岡垣町。岡垣町の秋を代表するフルーツとして有名なのが漢方巨峰です。漢方薬を加えた肥料などで育ち、体に優しくしっかりとした甘みが自慢です。町内3カ所の観光農園では、8月中旬から巨峰狩りを楽しむことができ、もぎたてのみずみずしい香りと味わいを堪能できます。

第68回福岡県公民館大会 県公連会長挨拶



福岡県公民館連合会 会長 片峯 誠

第68回福岡県公民館大会が、県内各地から公民館関係者をはじめ多くの皆様の御参加をいただき、ここ岡垣町におきまして、盛大に開催されますことを誠に嬉しく思っております。

また、この度、地域の公民館活動における顕著な御功績に対し、福岡県公民館連合会の表彰を受けられます皆様に、心から敬意を表しますとともに、お祝い申し上げます。

さて、人口減少、少子高齢化、核家族化、そしてこれらを背景とした急激な社会構造の変化により、住民同士の交流をはじめ人間関係の希薄化が進んでいることが社会的な課題となっています。さらに、地域社会の持続可能性そのものが憂慮される状況も散見されます。

こうした中、公民館は、誰もが気軽に立ち寄り、出会い、つどい、学び合える場として、地域のコミュニティの拠点として、その役割の重要性がますます高まっているといえます。

誰一人として取り残さない持続可能な地域の未来づくりのため、「つどう・まなぶ・むすぶ」という公民館の本来の機能を生かし、様々な地域課題の解決に取り組んでいくことが、これまで以上に求められていると考えています。

これらのことを踏まえ、今年度の大会テーマは「ウェルビーイングの実現を支える地域コミュニティの拠点としての公民館活動の在り方 ~これからの人づくり・つながりづくり・地域づくり~」としています。関西学院大学教授、studio-L代表の山崎亮様には、テーマに沿った御講演をいただき、事例発表では、那覇市若狭公民館長の宮城潤様にウェルビーイングの実現を支える公民館活動の取り組みについて発表していただきます。その後のトークセッションでは、事例発表を中心に活動のポイントを深めてまいります。本大会により、県内各公民館の活動が、より一層充実・発展することを願っております。

結びに、大会開催に当たり、昨年度から準備を進めていただいておりました岡垣町をはじめ、 関係各位の御配慮に心からお礼を申し上げますとともに、公民館関係者の皆様のますますの御 活躍と御健勝を祈念申し上げ、挨拶といたします。

令和5年8月3日



第68回 福岡県公民館大会開催要項

※公民館(市民センター・コミュニティセンター等を含む。)

近年、少子・高齢化、都市化・過疎化の進行とともに、society5.0時代の到 1 趣 旨 来など、生活様式や価値観の多様化等、社会情勢が急激に変化しています。 その結果、地域の担い手不足や人間関係の希薄化などが懸念され、いかにし て持続可能で活力ある社会を構築していくかが問われています。そのような

て地域づくりを進めてきました。

本大会は、県内の公民館関係者・コミュニティ施設関係者が一堂に会し、 県内外の実践の紹介や協議をとおして、ともに学び合い、公民館の機能と果 たすべき役割を再認識し、取組への意欲を向上させるとともに、今後の公民 館等の活動を一層充実させることをめざします。

中で、公民館は事業を通して、多世代とのつながりや地域の連帯意識を高め

2 大会テーマ 「ウェルビーイングの実現を支える地域コミュニティの拠点 としての公民館活動の在り方」

~これからの人づくり・つながりづくり・地域づくり~

- 3 主 福岡県公民館連合会、福岡県教育委員会 催
- 岡垣町教育委員会 4 共 催
- 5 後 援 福岡県、岡垣町、福岡県市長会、福岡県町村会、福岡県市町村教育委員会連絡 協議会、福岡県社会教育委員連絡協議会、福岡県視聴覚教育協会、福岡県PT A連合会、福岡県地域婦人会連絡協議会、福岡県子ども会育成連合会、福岡県 文化団体連合会、福岡県明るい選挙推進協議会、福岡県金融広報委員会
- 6 期 閰 令和5年8月3日(木)
- 7 会 場 岡垣サンリーアイ (ウエーブアリーナ) 〒811-4233 福岡県遠賀郡岡垣町野間1丁目2-1

8 参 加 者

公民館等職員、自治(町内)公民館等関係者、市民センター関係者、コミュニティ施設関係者、公民館運営審議会委員、社会教育委員、学校教育関係者、生涯学習・社会教育関係者、社会教育関係団体

9 日 程 12:15~ 受付

約1,000名

12:50~13:25 開会・記念式典

13:35~14:10 事例発表

「ウェルビーイングの実現を支える公民館活動の取組」 NPO法人地域サポートわかさ 那覇市若狭公民館 館長 宮城 潤 氏

14:10~14:35 トークセッション

14:45~15:55 講演

「ウェルビーイングの実現をめざした 人づくり・つながりづくり・地域づくり」 関西学院大学建築学部教授

studio-L代表 山崎 亮 氏

16:00 閉会



福尚県公民館連合会 マスコットキャラクター 「コーミン」



福岡県公民館連合会表彰



令和5年度福岡県公民館連合会表彰一覧(公民館役職員)

種別	番号	市町村名	氏 名	所属	役職名	業績
	1		いの うえ じゅん の すま井 上 準 之 助	東区西岸崎公民館	がん ちょう	【大学や他機関との連携】地域や各種団体・学校などと連携を図り、町を活性化させるためのコラボ企画を行うなど、地域の特性を生かしながらその発展に貢献した。
	2		志賀 義治	南区大池公院館	かん 館 長	【青少年教育】子どもたちの協調性や創造性、 チャレンジ精神を養う事業に力を入れ、子ども たちの信頼を集め、その健全育成に貢献した。
	3		こもりきいちる小森貴一良	城南区 《 常 公 院 館	館 長	【ICT の活用】コロナ禍の中、オンラインを活用した講座等に早くから積極的に取り組み、最近では福岡市内や他県の公民館とオンラインでつなぎ、様々な事業を展開し、情報交換を行うなど事業の拡大に貢献した。
公	4		みず もと ひさと水本 久禾	西区	館 長	【青少年教育】能古にあるヒノキを使って小学6年生とトーテムポールを作成するなど、学童の課外活動の指導や緑化事業を推進し、地域の活性化に貢献した。
立	5		が越貴美子	東区条多公院館	館 長	【多世代の連携】地域の郷土料理や伝統食などの "食文化"の重要性や素晴らしさを伝えていくた め「逸品料理講座」を開催するなど、多世代に わたる伝統の継承に貢献した。
公民	6	福岡市	神原 利信	南区	館長	【多世代の連携】地域住民の交流促進や地域の活性化を図る校区事業に積極的に関わり、子どもから高齢者まで幅広い層の参加・交流に寄与しているほか、地域団体と連携し顔が見える関係づくりに貢献した。
館	7		岩井智子	早良区 在 20 全	館長	【多世代の連携】あまり活用されていなかった備品のピアノをロビーに設置し、街角ピアノ風に活用するなどの工夫も行い、子どもから高齢者まで幅広い世代がつどい、交流できる場づくりに貢献した。
	8		塩見 昭彦	東区	主事	【組織づくり・仕組みづくり】「千早西の地域力アップ懇談会」に取り組み、アンケートや分析などを行い、公民館の魅力アップを図り、ひいては同校区の円滑な運営などに貢献した。
	9		^{こうまっ} 神 松 ひ ろ み	博多区	主事	【高齢者教育】高齢者地域参画支援講座、高齢者 サロンの実施など、高齢化に伴い減少している サークル活動やふれあいの場づくりに力をいれ、 高齢者の参加促進に貢献した。
	10		a がた りゅう じ 緒方 隆二	博多区・発動・発動・発動・発動・発動・発動・発動・発動・発動・発動・発動・発動・発動・	主事	【高齢者教育】一人暮らしの高齢者が増加傾向にある中、高齢者地域参画や地域の実態に即した事業、社会の動向に対応した事業に力をいれるとともに、SNSを利用した情報発信を行うなど住民の繋がりづくりに貢献した。



種別	番号	市町村名	氏	名	所属	役職名	業績
	11		** ***********************************	都	南区西美性公党翰	主事	【人権教育】地域の各種団体や公民館サークルと連携し、受講対象者別に人権学習講座を実施したり、高齢者地域参画支援講座の中に人権学習の機会を積極的に取り入れたりするなど、人権啓発活動の推進に貢献した。
公立	12	福岡市	太田	でとる。 仁 美	早良区	主事	【青少年教育】 異年齢の小学生がともに活動することで、協力しながら学ぶ場の提供と保護者を含めた仲間づくりを支援するなど、地域ぐるみで子どもたちを育てていく意識の醸成や地域コミュニティづくりに貢献した。
	13	1年 [四] 1[]	^{こ ゃま} 小 山	美惠	早良区营道策公党辩	主事	【高齢者教育】高齢者の健康づくりや交流の場づくりに力点を置いた講座を企画し、毎月定例的に開催するなど、校区の衛生連合会、老人クラブとも連携し、地域ぐるみで高齢者の健康と生きがいづくりの推進に貢献した。
館	14		製元 豊	美美子	西区 蒙 妄 镁 公 笢 龤	主事	【青少年教育】福岡女子高インターンシップ制度の中で、公民館に高校生を受け入れるなど、若い年齢層にも公民館を知ってもらおうと尽力し、各種地域団体と連携した人権学習や子ども健全育成に貢献した。
	15	筑後市	^{かわ} ベ 川 <u>邊</u>	真結	筑後市 神 央 公 苠 館	主事	【男女共同参画】パソコンの技能を中心とした「再就職・就業支援」や「仕事と家庭の両立支援」のための講座を積極的に企画・運営するなど、女性の自立支援に貢献した。
	1		た なか 田中	かっとし勝利	門司区 たり埋むこうがな 大里東第二公民館	館 長	【多世代の連携】人権コンサートや盆踊り大会等、子供から高齢者まで幅広い世代が交流・連携できる事業計画を立案、実施し多世代連携の促進に貢献した。
	2		もり かわ 森 川	裕久	門司区 たいりのれこうがかれた 大里東公民館	館長	【多世代の連携】大人から子供まで幅広い世代の 地域住民が交流できる祭事の実施や、地域の子供 と大人が連携して地域の安全維持を図る子ども 見守り隊の発足、生活安全パトロールなど、多 世代の連携に貢献した。
自	3		がみるは村上ノ	・ッミンツ子	小倉北区下當野公開館	が発見を	【健康づくり】「健康ストレッチ」教室など、一 人暮らしの住民や高齢者が体を動かす機会を提 供することで、地域住民の健康維持や地域交流 の活性化に貢献した。
治 (町 内)	4	北九州市	藤井	勝弘	小倉南区 公 党 館	mh 館 長	【団体育成・サークル活動】「沼楽」の練習場所として、地域の歴史文化を保存し次の世代へ継承する役割を担うとともに、老人会やクラブ活動、自治会活動で地域住民が利用、参加しやすい公民館の運営に貢献した。
公民	5		古野	よう いち 週 一	若松区 島 田 公 民 館	がん ちょう 長	【多世代の連携】公民館が主催する文化祭をはじめ、スポーツや文化のクラブ活動、地域住民が参加する健康ウォーキングの実施など、多世代の連携促進に貢献した。
館	6		速水	武雄	若松区 第 1 7 区 公 民 館	がん ちょう 長	【多世代の連携】レクリエーション活動や、まち美化清掃、高塔山登山道清掃、廃品回収など、あらゆる年代の地域住民が参加できる活動を積極的に行い、住みよいまちづくりに貢献した。
	7		藤津	まさと記載	八幡西区 管 哲 公 管 館	館 長	【公民館施設の管理・運営】公民館規約を現状に沿った内容に改正、施設の利用方法及び利用料金の厳格化、施設のLED化や清掃等の環境整備など、公民館施設の管理・運営に貢献した。
	8	小郡市	の ぐち 野 口	^{あき ひろ} 晃 裕	小郡市 蒙 玄 策 鷲	がん きょう 寛	【青少年教育】北筑後教育事務所と連携して大学生とのふれあい活動を実施、アンビシャス広場と共同で子どもの居場所づくり事業を開催するなど多世代交流や青少年教育に貢献した。





種別	番号	市町村名	氏	名	所属	役職名	業績
自治(町	9	大川市	ทด ว่า 井 上	かず ゆき 一 之	大川市 就 竟 会 笢 爺	mh 館 長	【多世代の連携】風浪神社の伝統行事の計画立案 から奉納まで中心となって取り組み、夏越祭、敬 老会、文化祭等子どもから高齢者までの大勢が 参加する行事を開催するなど、町内の親睦、融 和に貢献した。
内)公	10		古賀	勇	大川市 芸 党 党 雑	かんりょう	【多世代の連携】町民の交流を図るための体育会の実施、敬老会への子ども会の参加による世代間の交流の推進など、多世代の連携に貢献した。
民館	11	広川町	中村	治生	広川町 *** ないないでは、こうなんがない。 *清楽茶屋区公民館	mh 54.9 館 長	【多世代の連携】獅子舞行事に向け、子供会、少年団、老人クラブ、獅子舞保存会が一緒に行う獅子舞の練習への支援を行うなど、多世代の連携を図り、伝統行事の継続に貢献した。
類似	1	胡会士	を ごう 都合	かず のり和 則	朝倉市 〈内喜宮地域コミュ かきまでで ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	事務局長	【防災・防犯】被災した地域の復旧を推進するとともに、子どもや高齢者等住民が安心して暮らせる防災・防災体制の構築を進め、自主防災組織を設立するなど住民の関心を高めて防災の町づくりに貢献した。
施設	2	朝倉市	** 方 以	かう亭	朝倉市 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事務局次長	【高齢者教育】地域コミュニティ主導での高齢者 学習会、研修会、講話と幅広い分野で企画し、高 齢者のニーズにあった学習の場を提供するなど、 高齢者の豊かな生き生きとした生きがいづくり に貢献した。



「ウェルビーイングの実現を支える 公民館活動の取組



NPO 法人地域サポートわかさ 理事兼事務局長

那覇市若狭公民館 館長

プロフィール

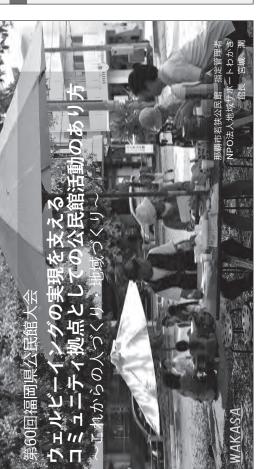
1972年沖縄生まれ(復帰っ子)。2001年 NPO 法人前島アー トセンター設立に参画、初代理事長(2011年解散)。

2006年からは那覇市若狭公民館勤務。運営体制移行により四 度の職名変更を経て現在は指定管理者として館長を務める。

文部科学省「第70回優良公民館表彰」で最優秀館に選ばれたほ か、全国公民館連合会が主催する各コンクールにおいて、最高賞 7回を含む12回の上位入賞を果たす。2022年度「国際交流基金 地球市民賞」を受賞。

第10期·第11期文部科学省中央教育審議会生涯学習分科会臨 時委員を務めた。







沖縄県那覇市生まれ(復帰っ子)

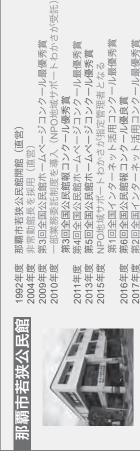


みやぎ じゅん) 四粒

若狭公民館勤務18年目。社会教育指導員、非常勤館長、一部業務受託団体 責任者を経て、現在は指定管理者(NPO法人地域サポートわかさ)の館長。 この間、若狭公民館は、全国公民館連合会主催の各種コンクールにおいて、 2018年の文科省「第70回優良公民館表彰」において、全国1万4千ある 最優秀賞6回、優秀賞2回、優良賞1回、金賞1回、銀賞2回受賞。 非常勤職員として那覇市若狭公民館に勤務 沖縄県立芸術大学大学院(彫刻専修)修了 NPO法人前島アートセンター立ち上げ、 指定管理者として若狭公民館館長 初代理事長 (2011年まで活動) 一部業務受託団体事業責任者 非常勤館長 2007年 2015年 1999年 2006年 2001年 2010年

第10・11期中央教育審議会生涯学習分科会臨時委員。 公民館の中から最優秀館に選ばれた。





2017年度 運営体制移行

第3回全国インターネット活用コンクール最優秀賞 第4回全国インターネット活用コンクール金賞 第9回全国公民館報コンクール銀賞 社会教育法制定70周年記念事業記念講演 第7回全国公民館報コンクール最優秀賞 第70回優良公民館表彰「最優秀館」 第8回全国公民館報コンクール銀賞 第9回地域再生大賞優秀賞 2019年度 2018年度

日本一8回!

MAKASA

コンクール最優秀賞

2020年度 2021年度 2022年度

国際交流基金地球市民賞

若狭公民館エリア概況









dans proje

古い文化と新しいコミュニティ両方 琉球王朝時代から 海の玄関口として栄 え、戦後は埋め立 てによる開発が進 の側面がある。 められた。

若狭公民館エリア概況

(令和3年5月現在) 13.1% 本庁地区の自治会加入率

住民登録目世帯数	52,232	51,691	24,835	27,048	155,806
自治会加入世帯報	6,865	5,824	6,814	4,969	24,199
国 沿金数 二	46	44	39	21	150
1 自治会あたり 平均加入世帯数	149	132	175	224	161
加入率 (%)	13.1%	11.3%	27.5%	17.3%	15.5%

若狭公民館エリア概況

生活保護率が高く困窮世帯も多い

若狭公民館エリアの生活保護率

°00.9 (那覇市 3.97%)

2.56% (2019年) / 沖縄 < 参考 > 生活保護率 全国 1.64% (2019年)

29.9% (2014年) / 沖縄 子どもの貧困率 全国 13.5% (2018年)

地域活動と関わりのない人がほとんど % 6.9 8 未加入世帯 つまり、自治会未加入率 自治会加入世帯 若狭公民館エリア概況



若狭公民館エリア概況

ほとんどがこのエリアに集中 母子世帯も多い 那覇市内の夜間保育園の



居酒屋・スナック・キャバクラ・ ラブホテル・ソープランドなど…

県内有数の歓楽街

若狭公民館エリア概況



松山・辻・前島など、エリア内に県内有数の歓楽街を有している

・深刻化する地域社会 課題が複雑化

地域コミュニティの 差別 格差の拡大 環境美化

希薄化

防災·防犯

地域の担い手不足

子どもの居場所

孤立

°°

見守り

貧困

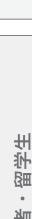
独居高齢者の

感染症予防

地域住民との軋轢 在留外国人と

若狭公民館エリア概況





急増する外国人労働者







■那覇市内で最も多い外国人はネパール人

沖縄在住ネパール人 2,401 人 (2020年6月現在)

そのうちの6割強が留学生

若狭公民館エリア内に日本語学校および寮がある



10

課題が複雑化・深刻化する地域社会

課題解決には特効薬はない

・地域住民が自治的(主体的・継続的)に取り組むことが重要

・一人ひとりの"やりたい!"に寄り添い、後押しをする

「公民館のあるべき姿と今日的指標」

公民館の理念

- 1公民館活動の基底は,人間尊重の精神にある。
- 2 公民館活動の核心は,国民の生涯教育の態勢を確立するにある。
- 3公民館活動の究極のねらいは、住民の自治能力の向上にある。

公民館の役割

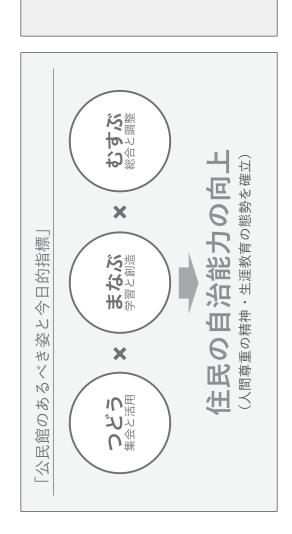
- 1 集会と活用 (つどう)
- 2 学習と創造 (まなぶ)
- 3 総合と調整(むすぶ)

公民館のあるべき姿と今日的指標 (1967年7月 全国公民館連合会)

課題解決;価値創造



若狭公民館の取組紹介

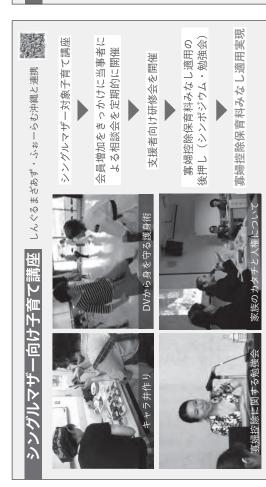




キャラバン!」の沖縄版として開発。多様な機関・団体・個人が関わりながら共につくりあげる 阪神淡路大震災10周年に生まれた「イザ!カエル

を特

地域特性(海沿いで海抜が低い) 踏まえ、防災講座を実施するが、 定の人しか参加せず広がらない











子育て支援等と協働 障害当事者、 ペットコミュニティ、 ナヤンパー、 防災專門家、

行政機関、

公園を拠点に展開する移動式屋台型公民館 一公民

課題が多く、生活圏に公民館がない地域か ら聞こえてきた「公民館が欲しい」という声 困窮世帯が多く子どもの居場所の不在など

建物ではなく「つどう・まなぶ・むすぶ」 機能を発揮することで、『公民館』と 名乗る取り組み



多様な主体との連携・広がり

パーラー公民館





在住外国人と地域 住民との軋轢



ビクラム歴の正月(西暦4月)に合わせて新年パーティーを実施 留学生と地域住民が企画・運営に関わり共に作り上げる







協働パートナーの取り組み

ロナ禍での

П



















コロナ禍で困りごとを抱えたシングル や在住外国人の状況を従来型の地縁 ニティは把握していなかった。 Н 一方, # 11/ > П

ロナ禍において自発的・主体的な活動を行なっ

Hンパワーメント おれ、

きた協働パートナーは、

その相談に乗り後方支援に努めた。

公民館は、

た。

П

これが「自治を育む」ことにつながっている。

ž

لد ١J

想いや特性を活かした協働事業で成果を得る

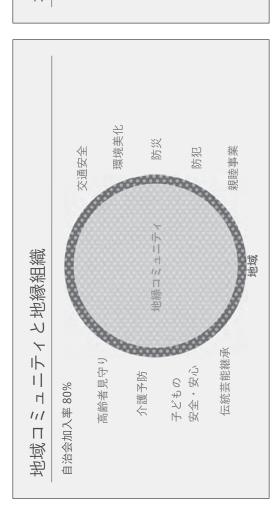
コミュニティとは、利害をともにする共同体 価値観が近く均質性の高い 価値観が近く均質性の高い

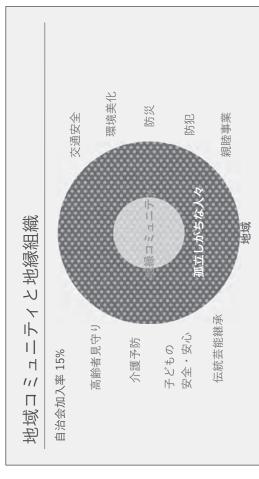
→ 安心できる居場所

コミュニティとは、利害をともにする共同体 価値観が近く均質性の高い

→ 一元的・排他的アイデンティティ

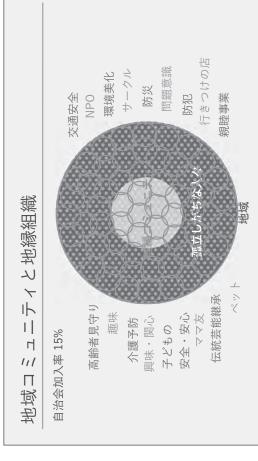
つながり→しがらみ











ュニティをひらく・しなげる 11/ П

行きつけの店 環境美化 防災 防犯 NPO 交通安全 親睦事業 ニティと地縁組織 伝統芸能継承 高齢者見守り 脚牙 興味・関心 安全・安心 介護予防 子どもの 自治会加入率 15% Н /// 地域コ

地域の中にある多様な小さなコミュニティを 顕在化し、それぞれの**活動を広げる**ことで、 地域全体がゆるやかにつながる

ダンボール部

廃ダンボールを分解して新しいものをつくる

ダンボール部

どをつくる。「海の生物の命を守る」ことをコンセプトに若狭海浜公園の海岸清掃を行う地球ハートクラブの子どもたちを中心に展開



顧問:儀間朝龍











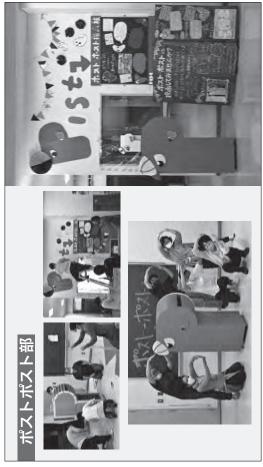
ホテル アンテルーム 那覇との連携展開

地域にあるホテルと連携し、そこで出てくる廃ダンボールを活用してグッズ開発を行う。 できた商品は、ホテルのショップで販売、その売り上げが地域活動(地球ハートクラブ

















在留外国人の生活者目線での地域映像制作

オンラインで指導を受けながら、外国人と日本人の

講師は、東京在住の映像作家。 混成チームで映像制作を行う

顧問:藤井光

ユーチュー部







































ミクテナの代表は…

ミクテナ

高校生による子どもの

+サステナブル 持続可能性

-X K K

一小小小小 日時:9/3 9/10 9/17 9/24 14時-17時間校

場所:若狭公民館





当初は、現在住んでいる地域で取り組むつもりだったが 「うみそら上映会」で同級生と出会い、 若狭で取り組む れたという思いから、小中学生が地域に関わる場を作る

親の離婚、転校、いじめ、不登校を経験。地域に支えら 画祭(KIFFO)」「子どもエイサー」に参加していた子 若狭公民館で「土曜朝塾」 小学生の頃、







地域コミュニティや福祉に 関心のある高校生から相談

1 7) 生涯学習の拠点施設

「スマホレッスン



学び(インプット)→ 活動(アウトプット) 実際生活に即した取組を行う中での学び X

しない学びに対しても意識的である必要

意図しない学び

/ 込述 9.

p

<u>:</u> 幯 X

神





個別対応が可能になり、場も和やかに 高齢者のスマホ教室にて、高校生ボランティアを募集。

生涯学習の拠点施設として

(学習プログラム) ではなく、 __

(主体的な活動が起こりやすい環境) 0

をしくる

若狭公民館の取組情報

(PDF) パーラー公民館の3年間

那覇曙地区を拠点とした移動式屋台型公民館「パーラー公民館」 の3年間を振り返り、留意した点などをまとめたもの https://cs-wakasa.com/pdf/parlor2017-2019.pdf

公画 立くりの じゃば の 手帳

地域課題の把握から企画立案、評価までの思考の流れを手帳に 書き込むことで整理されるロジックモデル作成の手引書 https://cs-wakasa.com/kouminkan/shop/

O STATE OF S

アート×社会教育(PDF)

アーティストと開発する社会教育プログラムとして取り組んだ 「アートな部活動」の実践と成果や課題などをまとめたもの





♦♦♦ メ モ ♦♦ ♦



「ウェルビーイングの実現をめざした 人づくり・つながりづくり・地域づくり



関西学院大学建築学部教授 studio-L 代表

やまざき

りょう 氏

プロフィール

コミュニティデザイナー/社会福祉士

1973年愛知県生まれ。大阪府立大学大学院および東京大学大学院修 了。博士(工学)。建築・ランドスケープ設計事務所を経て、2005年 に studio-L を設立。

地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。

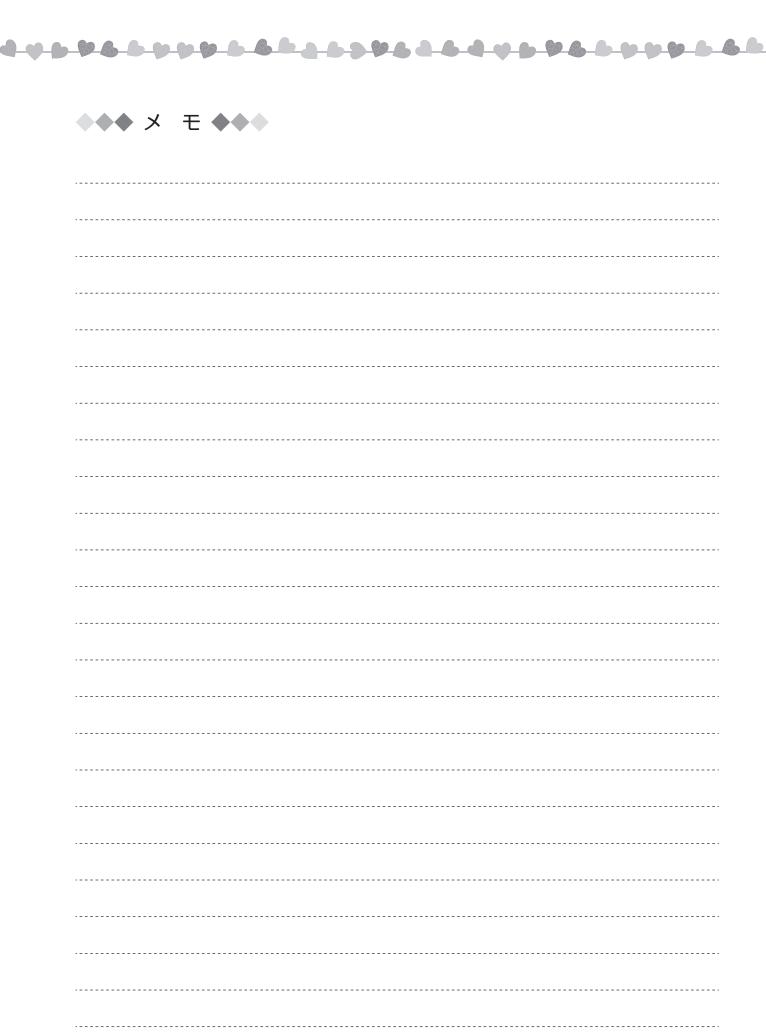
まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、市民参加型のパークマネジメントなどに関するプロジェクトを数多く手掛けている。

主な著書

『コミュニティデザインの源流(太田出版)』、『縮充する日本(PHP新書)』、『地域ごはん日記(パイインターナショナル)』、『ケアするまちのデザイン(医学書院)』



♦♦♦ メ モ ♦♦♦





福岡県公民館大会年表

大会	月日	開催地	大 会 主 題	全体討議テーマ
第1回	昭和28年 1月	県社会教育会館		
第2回	昭和29年 4月	八幡市		
第3回	昭和29年 11月19日 ~20日	筑紫郡二日市町 中 央 公 民 館	社教法5周年、青振法1周年を記念し公民館・青年学 級の重要な諸問題を研究討議し、具体策を探り、既に 展開している生活自立運動の促進を期す	公民館の振興はいかにあるべき か-社会教育の反省と将来
第4回	昭和30年 11月21日 ~22日	大 牟 田 市中央公民館	戦後10年間の公民館活動を反省し、困難な諸問題について徹底的に研究協議を行い、具体的振興策を樹立すると共に生活自立運動の推進を期す	赤字財政下の公民館をいかに振 興するか
第5回	昭和31年 10月25日	飯塚市中央公民館	公民館を社会教育機関として整備強化し、勤労青少年 教育の振興事業の効率化・総合化・大衆化をはかり、 新生活運動の促進を期す	公民館の現状はこのままでよい か
第6回	昭和32年 10月19日	豊前市八屋中学校	地方財政の窮迫や町村合併のなかで、公民館の組織運営を強化し、特に分館施設の整備と活動の活発化をは かる	新生活運動の反省と今後の推進 方策について
第7回	昭和34年 11月21日 ~22日	福岡市中央公民館	社教法施行10周年を記念し、公民館10年の歩みを顧み 新しい時代に即応する公民館のあり方と振興方策の研 究	公民館10年の歩みとこれからの 公民館
第8回	昭和35年 10月3日 ~4日	大川市市民会館	公民館運営の科学化・技術化を促進し、地域の社会教育センターにふさわしいものとするために設置基準に 則して、当面する問題の研究	地域の社会教育センターとして の公民館の整備を計画的に推進 するためにはどうしたらよいか
第9回	昭和36年 6月3日 ~4日	直方市公会堂	地域社会の文化センターとして住民の実生活に即する 社会教育の総合的推進に寄与する公民館活動と経営の あり方を求めて	地域の社会教育を総合的に推進 するためにはどうしたらよいか
第10回	昭和37年 5月13日 ~14日	行橋市行橋小学校	楽しく学び、豊かな暮らしと文化をつくるために公民 館はどうしたらよいか	青少年が楽しく学び健やかに成 長するために公民館はどうした らよいか
第11回	昭和38年 5月25日 ~26日	北九州市戸畑区 文 化 ホ ー ル	住みよい地域社会に豊かな生活文化をつくろう	新しい地域社会の建設と生活文 化の向上発展に資するためには 公民館はいかにあるべきか
第12回	昭和39年 5月31日 ~6月1日	福岡市市民会館	ひとりひとりの生活をよくし、豊かな市民性を育てる ために公民館はどうしたらよいか	公民館への期待 - とくに市民性 の向上を中心として -
第13回	昭和40年 5月23日 ~24日	筑後市市民会館	変貌する社会における住民の社会教育活動を振興する ための公民館の役割	地域住民の生活文化を高めるために果たすべき公民館の役割は 何か
第14回	昭和41年 5月24日 ~25日	田川市体育館	住民の創造的生活の確立をめざす自主的な学習活動を 育てよう	住民の創造的生活の確立のため に (分科会テーマ)
第15回	昭和42年 5月14日 ~15日	豊前市市民会館	今日の生活をみつめ、明日の生活を築くための公民館 の役割とそのための施設設備の充実と配置のあり方	地方自治と住民の学習 (記念講演)
第16回	昭和43年 5月28日 ~29日	北 九 州 市八幡市民会館	公民館の近代化と新しい活動の課題を求めて	社会生活の都市化と公民館の課 題(記念講演)
第17回	昭和44年 5月31日 ~6月1日	太宰府町九州学園 福 岡 女 子 短 大	急激な社会構造の変化に対処し得る人間づくりと新しい地域形成のための住民の教育機関としての公民館の新しいあり方と役割	これからの新しい公民館のあり 方と役割(記念講演)
第18回	昭和45年 5月26日 ~27日	久留米市市民会館	未来をひらくための学習と公民館のあり方を考えよう	公民館の理想と現実
第19回	昭和46年 5月25日 ~26日	飯 塚 市文化センター	住民の学習に応えられるための公民館の施設設備を充 実し、職員体制を整備し、市民社会を育てるための教 育をすすめよう	岐路にたつ70年代の選択 (記念講演) 公民館の理想と現実



大会	月日	開催地	大 会 主	題	全体討議テーマ
第20回	昭和47年 7月6日 ~7日	行橋市市民会館	住民の日常的学習要求に応じる公民 日的役割を考え、また新しい地域社 形成のための公民館活動のあり方を	会 (コミュニティ)	明日を創る公民館の新路線 (記念講演)
第21回	昭和48年 5月30日	福岡市立少年文化会館ホール	生活に根ざす公民館活動の創造と前	進	生活に根ざす住民の教育要求に こたえるための公民館の役割 (シンポジウム)
第22回	昭和49年 6月6日	八 女 市市 町村会館	魅力ある公民館の創造と前進	実践発表 対面討議 全体討議	住民にとって公民館とは何か
第23回	昭和50年 6月1日	直方市民会館	豊かな地域づくりをめざす公民館 の役割	シンポジウム 講 演	コミュニティの形成と公民館 これからの公民館経営
第24回	昭和51年 6月3日	豊前市民会館	住民の生活を高めるための公民館 事業のあり方を考える	パネル討議 講 演	住民の求めに応ずる公民館事業 住民の生活を高めるための公民 館事業
第25回	昭和52年 9月22日	北九州市小倉南市民センター	住民の学習要求に応えるための公 民館のあり方を考える	分科会(9) 講 演	これからの社会教育
第26回	昭和53年 7月5日	太宰府勤労者体育センター	地域の住民の学習要求に応えるための具体的な公民館のあり方を考 える	分科会(8) 講 演	地域と社会教育
第27回	昭和54年 7月3日	大 川 市文化センター	多様化する地域住民の学習要求に 応えるための公民館のあり方を考 える	分科会(8) 講 演	地域が育てる児童文化
第28回	昭和55年 6月12日	中間体育文化センター	地域住民の実際生活に即した公民 館のあり方について	パネル討議 講 演	地域住民の実際生活に即した公 民館の在り方について
第29回	昭和56年 6月3日	行橋市民会館	公民館が果たすべき今日的意義と 役割を考える	講 演 シンポジウム(3)	青少年をとりまく諸問題に対処 する社会教育
第30回	昭和57年 6月9日	北 九 州 市小倉市民会館	住民が主体となる公民館の在り方 を考える	講 演 分科会(8)	住民が主体となる公民館の在り 方を考える
第31回	昭和58年 8月9日	福岡県立福岡勤労 青 少 年 文 化 セ ン タ ー	「住民の実際生活に即した公民館の役割と機能を考える」 - 今、公 民館は地域住民とともに何をしな ければならないか-	講 演 分科会(9)	「現代の青少年問題を考える」 -思いやりのある社会づくりの ために-
第32回	昭和59年 6月22日	甘木文化会館	生涯教育の視点に立った公民館経 営の在り方を考える	講 パネル討議(3) 分科会(2)	ニューメディア時代を考える
第33回	昭和60年 6月13日	飯塚文化センター	生涯教育推進の拠点になる公民館 のあり方を考える	講 演 分科会(8)	生涯教育の推進と公民館の役割
第34回	昭和61年 5月30日	豊前市体育館	生涯学習を推進する公民館の役 割・機能を考える	講 演 分科会(7)	生涯学習と放送
第35回	昭和62年 8月6日	北九州市立小倉市民会館	生涯学習を推進する公民館の役 割・機能を考える	講 演 分科会(7)	「豊かな心を育てる地域社会の 役割」
第36回	昭和63年 7月27日	福岡県立福岡勤労青少年文化センター	生涯学習社会の形成をめざす公民 館のあり方を考える	講 演 分科会(7)	「生涯学習社会における公民館 の役割」
第37回	平成2年 11月21日	筑紫野市文化会館	生涯学習社会をめざす公民館のあ り方を考える	講 演 シンポジウム(1) 分科会(4)	「生涯学習社会における公民館 の役割」
第38回	平成3年 7月31日	直方市民会館	生涯学習時代に対応する公民館活 動のあり方	講 演 分科会(5)	地域に根ざした公民館活性化へ の提言





大会	月日	開催地	大 会 主	題	全体討議テーマ
第39回	平成4年 7月30日	久 留 米 市 石橋文化センター	生涯学習時代に対応する公民館活動のあり方	講 演 分科会(5)	学校週5日制…公民館はどうする!!
第40回	平成5年 9月17日	大 牟 田 市 大牟田文化会館	生涯学習時代に対応する公民館活動のあり方	講 演 分科会(5)	ボランタリズムの心
第41回	平成6年 7月29日	田 川 市 田川文化センター	住民とともに生涯学習社会を目指す 公民館の学習・交流活動のあり方	講 演 分科会(5)	生涯学習における公民館の役割
第42回	平成7年 8月3日	行橋市民会館	住民とともに生涯学習社会を目指す 公民館の学習・交流活動のあり方	講 演 分科会(5)	公民館を元気に未来的にしよう !! - "愛されるため"の魅力を アップ…インテリジェント化 -
第43回	平成8年 8月7日	北 九 州 市 立 小 倉 市 民 会 館	住民とともに生涯学習社会を目指す 公民館の学習・交流活動のあり方	講 演 分科会(5)	生涯学習における公民館 -粋な生き方と学衆国づくり-
第44回	平成10年 8月20日	志 免 町 立町民センター	生涯学習時代における公民館の主 体性と役割を考える	講 演 分科会(5)	公民館のこれから -社会教育を取り巻く環境の変 化に対応するために-
第45回	平成11年 7月30日	中 間 市 なかまハーモニーホール	生涯学習時代における公民館の主 体性と役割を考える	講 演 分科会(5)	子どもと地域の教育力
第46回	平成12年 7月28日	久 留 米 市 石橋文化ホール	新しい時代への期待、公民館の新 たなあゆみを考える	講 演 分科会(5)	新しい公民館活動のあり方〜21 世紀の公民館像をめぐって〜
第47回	平成13年 7月27日	筑 後 市 サザンクス筑後	21世紀の到来、地域とともに歩む 公民館活動の新たな戦略	講 演 分科会(5)	家庭教育を支援する公民館活動 のあり方
第48回	平成14年 8月2日	飯塚市文化会館	完全学校週5日制スタート、公民 館の新たな役割を考える	講 演 分科会(5)	社会教育の出番は、"今" 〜完全学校週5日制に対応した 公民館活動のあり方〜
第49回	平成15年 7月23日	ガ 田 町 立 中 央 公 民 館	地域拠点としての公民館の新たな 役割を探る	講 演 分科会(3)	メディアから見た地域拠点とし ての公民館の役割
第50回	平成16年 8月31日	北 九 州 市 北九州芸術劇場	「地域拠点としての公民館、その 半世紀とこれからの展望」~未来 型公民館の在り方を探る~	講 演 分科会(3)	「地域の学習拠点としての公民 館」〜現状と将来〜
第51回	平成18年 8月3日	宗 像 市 宗像ユリックス	少子高齢社会に対応した公民館の 在り方	講 演 シンポジウム	地域へのメッセージ・会社の人 から社会の人へ少子高齢社会に 対応した公民館の在り方を探る
第52回	平成19年 8月8日	直方市	「公民館の家庭教育支援、今、何が できるか」 - 子供の生活リズム向 上「早寝・早起き・朝ごはん」県 民運動 -	講 演 シンポジウム	家庭の教育力を高めるために、 社会教育の力を公民館の家庭教 育支援・今、何ができるか
第53回	平成20年 8月1日	朝倉市サンライズ杷木	「学校・家庭・地域の連携を推進 する公民館の役割」	講 演 シンポジウム	「社会全体の教育力向上」〜学校・家庭・地域の連携協力〜 「学校・家庭・地域の連携を推進する公民館の役割」
第54回	平成21年 8月1日	柳川市民会館	「教育力向上福岡県民運動の推進 と公民館」	講 演 シンポジウム	「体験活動を通した青少年の自立とこれからの社会教育」 「教育力向上福岡県民運動の推進と公民館」
第55回	平成22年 8月4日	田 川 市田川文化センター	「活力ある地域を創造する公民館 活動のあり方」	講 演 シンポジウム	「地域づくり・まちづくりと公 民館の現代的役割」 「活力ある地域を創造する公民 館活動のあり方」
第56回	平成23年 8月4日	行 橋 市 行橋市民体育館	「新しい公共」とこれからの公民館	講 演 シンポジウム	「『新しい公共』とこれからの公 民館」 「これからの公民館運営と役割」
第57回	平成24年 8月2日	北九州市八幡市民会館	「絆づくりと活力あるコミュニティ の形成」に向けて	講 演 インタビュー・ ダイアローグ	「地域の絆を深め、活力あるコミュニティを創造する公民館の 役割」 「元気の出るまちづくり」



大会	月日	開催地	大 会 主	題	全体討議テーマ
第58回	平成25年 8月29日 ~30日	福岡国際会議場 福岡サンパレス 福岡市民会館	「活力と魅力あるコミュニティづくりをめざして」〜自立・協働・ 創造の実現は公民館から〜	分科会(7) 記念講演	※第64回九州地区公民館研究大 会(福岡大会を兼ねる)
第59回	平成26年 7月31日	春 日 市 クローバープラザ	「地域の課題解決や活性化に向けた公民館活動のあり方」	講 演 インタビュー・ ダイアローグ	「地域の活性化に向けた公民館 の役割」
第60回	平成27年 8月4日	岡 垣 町 岡垣サンリーアイ	「地域に活力を生み出す公民館の 役割」	講演 シンポジウム	「活力を生み出す公民館」
第61回	平成28年 8月10日	久 留 米 市 久留米シティプラザ	「ひとを育て、まちを育む公民館力」	講 演 インタビュー・ ダイアローグ	「地域の課題解決に向けて、『公 民館』はどうあるべきか?」
第62回	平成29年 8月10日	筑 後 市 サザンクス 筑 後	「公民館が核となった人づくり・ま ちづくりの可能性を求めて」	講 演 インタビュー・ ダイアローグ	「持続可能な地域づくり・人づくりに向けた公民館の可能性は?」
第63回	平成30年 8月10日	飯 塚 市イイヅカコスモスコモン	「持続可能な地域に向けて 公民館が進む道」~この時代だからこそ必要とされる地域の拠点であるために~	講 演 インタビュー・ ダイアローグ	「地域を元気にする公民館の仕掛け」 「地域を元気にし、住民から必要とされる公民館」
第64回	令和元年 7月26日	ガ 田 町 中 央 公 民 館	「持続可能な地域づくりに向けて 公民館が進む道」〜地域住民を巻 き込む一体的な取組を創造する公 民館活動〜	講 演 パネル ディスカッション	「魅力ある地域づくりを担う公 民館の役割を創造する」 「持続可能をめざした地域づく りに向かう公民館活動の在り 方」
第65回	令和2年 10月5日 10月30日	WEB動画配信	「持続可能な地域づくりに向けて 公民館が進む道」~「多世代の関 わり」や「学校や各種団体との連 携・協働」などをどう具現化して いくか~	パネル ディスカッション 座談会	「多世代の関わり」や「学校や 各種団体との連携・協働」など をどう具現化していくか
第66回	令和3年 11月8日 ₍ 11月26日	WEB動画配信	「持続可能な地域づくりに向けた 公民館活動の在り方」今こそ、地 域を結ぶ新しい時代の公民館~温 故知新~	分科会(8) 記念講演	※第72回九州地区公民館研究大会 (福岡大会を兼ねる)
第67回	令和4年 8月24日	糸 島 市 九州大学椎木講堂	「持続可能な地域づくりに向けて 公民館に求められるもの」 ~「つどう」「つながる」公民館 活動~	講 演 パネル ディスカッション	「持続可能な地域づくりに向け て、公民館に求められるものと は」

2023年 (2023年5月1日午後4時~2024年5月1日午後4時)

公民館総合補償制度

本制度は、公益社団法人全国公民館連合会(全公連)の制度です。市町村の公民館および自治公民館、また公民館に 準ずるものとして全公連が加入を認めたその他の施設等は、名称を問わずご加入いただけます。指定管理者制度を 導入された施設もご加入いただけます。

3 つ の 補 償 で 公 民 館 活 動 を サ ポ ー ト

1.7 事傷害補償

【災害補償保険(公民館災害補償特約、 熱中症危険補償特約)+見舞金制度】

保険

- ■公民館行事参加者のケガを補償
- ■公民館利用者のケガを補償
- ■行事往復途上のケガを補償
- ■行事の事前練習や事前準備、後片 付けでのケガを補償
- ■食中毒や熱中症を補償

見舞金制度

- ●疾病や特定傷害に、疾病死亡弔 慰金、疾病入院見舞金をお支払 いします。
- ●特定災害による損害に、特定災害 見舞金をお支払いします。

【補償例】



●バレーボール大会参加者が転倒して負傷。

$\it 2.$ 賠償責任補償

【賠償責任保険(施設所有管理者特約、 昇降機特約)】

保 険

- ■公民館の施設・設備等*の欠陥や 業務運営のミスにより、第三者に ケガをさせたり、財物を損壊した ことにより、公民館が法律上の 賠償責任を負担しなければなら ない場合に補償
 - ※公民館が所有、使用または管理する 財物への賠償事故などは対象になり ません。
 - *施設にある昇降機(エレベーター、 エスカレーター)の所有、使用、管理 に起因する賠償責任も含みます。

【補償例】



●テントの張り方が悪く風で飛ばされ、行事来場者の車を破損。

3.職員災害補償

【傷害総合保険[就業中のみの危険補償特約、 入院保険金支払限度日数変更特約 (支払限度日数180日)]+見舞金制度】

保険

■公民館事業や業務に携わる方の 公民館業務中のケガを補償

見舞金制度

●公民館事業や業務に携わる方の病 気や特定傷害、業務外のケガ、業 務中の地震によるケガに死亡弔慰 金や入院見舞金をお支払いします。

【補償例】



●職員が業務中に脚立から転落して負傷。

公民館総合補償制度の特長

(1)補償範囲や対象者が広い、公民館専用の制度です。

●全公連が運営する『見舞金制度』に『保険』を組み合わせた公民館や類似公民館の専用の制度で、安心して公民館活動を行っていただけるよう幅広い補償になっています。

★行事傷害補償制度のここがおすすめ★

- ■日本国内であれば行事の場所は問いません。 ※別に定める危険な運動中等は対象外です。
- ■行事参加者や利用者の居住地は問いません。
- ■公民館公認のサークル活動参加者や有償・無償を問わず公民館ボランティアや講師も補償します。
- ■公民館が他の団体等の行事に派遣する行事の参加者も補償します。
- ■宿泊を伴う行事も対象です。

(2)年<u>1回の手続きで安心です。</u>

●年1回の手続きで年間の主催、共催行事が対象になり、個別の行事の通知は不要です。うっかりして保険の手配を忘れる心配がありません。

(3)掛金の割引制度もあります。

- ●同一市町村内で10館以上まとめて加入されると、行事傷害補償制度掛金に割引が適用できます。
- ●職員災害補償の保険料には、団体割引25%、過去の損害率による割引15%を適用しています。

このご案内は、本制度の概要を説明したものです。詳しい内容につきましては『2023年度版マニュアル 公民館総合補償制度の手引き』をご覧ください。 また、本制度全般のお問い合わせ、資料請求等は、エコー総合補償サービスまたは損保ジャバンまでお寄せください。

■引受保険会社

損害保険ジャパン株式会社

営業開発部第三課

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL 03-3349-3820 FAX 03-6388-0157 (受付時間:平日9:00~17:00) ■取扱代理店(お問い合わせ・資料請求先)

エコー総合補償サービス株式会社

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-6-9

TEL: 0120-636-717(通話料無料) FAX: 0120-226-916(通話料無料)

福岡県公民館連合会

ホームページをリニューアルしました

いつも福岡県公民館連合会のホームページをご利用いただき、誠にありがとうございます。

令和2年11月から、ホームページを全面リニューアルいたしました。今回のリニューアルでは、より分かりやすく使いやすいホームページを目指して、デザインやページの構成を見直しました。また、スマートフォンやタブレットでの表示にも対応し、幅広いデバイスから見やすいように改善いたしました。

これまで以上に有益な情報をお伝えできるホームページとなるよう努めてまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



Point より見やすく!

- ・スマートフォンの画面 にも対応しました。
- ・シンプルなカテゴリー ですっきりと

Point と よりわかりやすく!





知りたい情報へダイレクトに

Point。 より調べやすく!

・豊富な実践事例の中 からほしい情報を検索 できるようになりま した。

新しくなったホームページを ぜひご覧ください!



福岡県公民館連合会

検索、



